

		事務事業No.	1-	13
事業名	防災訓練経費	会計 一般	款 9	項 1 目 4
政策	8 安全と安心を守るために	課名	総務課	
施策	8-1 消防・防災対策の充実	係名	防災対策室	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	防災訓練を通じ、住民の防災意識の高揚を図り、災害発生時において速やかに住民自身が自助及び共助の行動をとれるようにする。
事業内容	防災訓練を通じ、住民の防災意識の高揚を図り、災害発生時において速やかに住民自身が自助及び共助の行動をとれるようにする。 非常時に備え町で行う総合防災訓練にかかる経費。火災や風水害などの災害活動訓練を行うほか、地域に密着した火災予防広報、応急手当普及活動、自主防災組織の訓練指導などの予防防災活動訓練を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	地域防災訓練の実施件数	5			件		15
2	避難所を知っている町民の割合				%		↑	
3								
4								
5								
			令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B			2,468	2,811	0			
財源内訳	直接事業費 A		20	9				
	うち一般財源		20	9				
人件費 (千円) B			2,448	2,802	0			
内訳	一般職員 (人・千円)		0.36	2376	0.37	2,442	0	
	臨時職員 (人・千円)		0.04	72	0.2	360	0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	子ども・若者・高齢者等が自助 (自らの安全は、自らが守る)、共助 (近隣の皆さんと協力して地域を守る備えと行動) を意識した訓練の実施。	③取組の課題	避難所運営訓練は、三和地区をもって終了となるため、次の訓練内容の検討
②R3年度に実施した取り組み	三和地区防災訓練が新型コロナウイルス感染症対策により延期	④今後の改善計画	住民への自助共助の意識づけ訓練の実施 消防団への災害対応訓練の実施